

(別添) 令和5年度「くらしふとカンファレンス(仮)」企画運営業務プロポーザル審査基準

審査項目		審査内容	配点		
提案内容	企画コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・企画コンセプトが本事業の目的に照らして的確であり、目的の達成に効果的であるか。 ・カンファレンスの企画全体、運営自体がゼロカーボンシフトに向けた新しいモデルとなりうるか。 ・カンファレンス全体に、インプットだけでなく、地域を面的に使うなど五感で新しいライフスタイルを体感できる工夫がなされているか。 	15	80	
	カンファレンス内容の企画	キーノートセッション及び分科会	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマの選定が企画コンセプトと合致し、講師やファシリテーターが民間・行政・学生など多様なステークホルダーで構成されているか。 ・対話をベースとして、実践者の課題感やニーズ、本音を引き出し、参加者からもシーズを引き出せる場であるか。 		25
		交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者間の対話と共創を生み出す工夫がされているか。 ・その場限りではなく、カンファレンス後のアクションコミュニティをつくっていく意識した工夫がなされているか。 		10
	広報戦略・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なステークホルダーにとって魅力的な広報になっているか。 ・カンファレンスへの誘客ではなく、くらしふとの認知度向上や参加登録者増加につながる工夫がなされているか。 	15		
	運営及び参加者のゼロカーボンシフト	<ul style="list-style-type: none"> ・開催にあたり排出される温室効果ガスの相殺等会全体のゼロカーボンシフトに向けた工夫がなされているか。 ・参加者がカンファレンス参加によって、行動変容につながるヒントを得たり、きっかけとなる体験ができる工夫がなされているか。 	15		
	業務の経験	類似業務の履行実績などから、各業務の運営を円滑に行うことが期待できるか。	5		
	業務の実施体制及びスケジュール	運営スタッフの配置や業務管理の体制が適切であるか。事業計画が明確であり、確実な実施が可能であるか。	5		
	業務に要する経費	費用対効果	業務内容に対して必要な経費が適切に見積もられ、事業内容や効果等から見て適切な範囲内であるとするとともに、予定額の範囲内であるか。		10
合 計			100		